

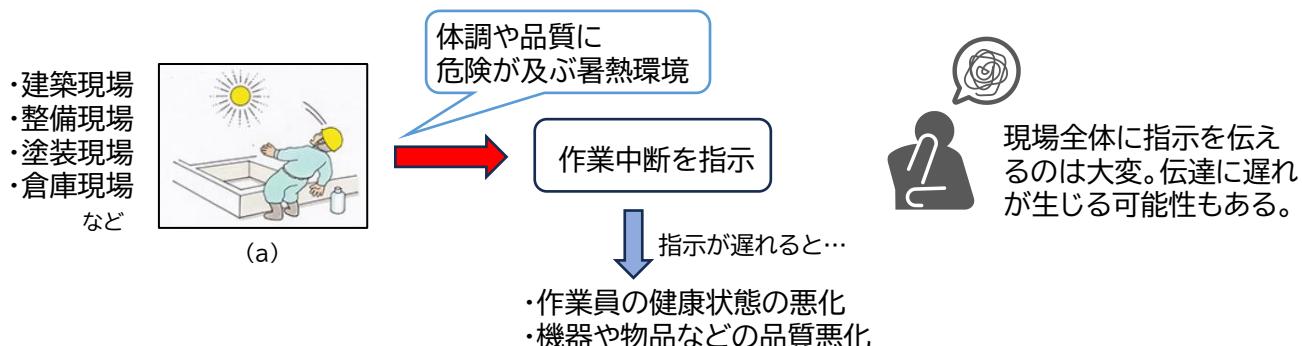
作業現場の熱中症対策における自動通知ソリューション

暑熱リスクに対して、迅速な周知で予防する体制を支援

2025年より施行された熱中症対策義務化により、
作業現場では**熱中症の兆候をいち早く検知し、迅速に共有する体制**が求められています。
しかし、現場では、「現場全体への指示が難しい」「管理者への連絡が遅れる」「情報共有が不十分」といった問題が存在しています。

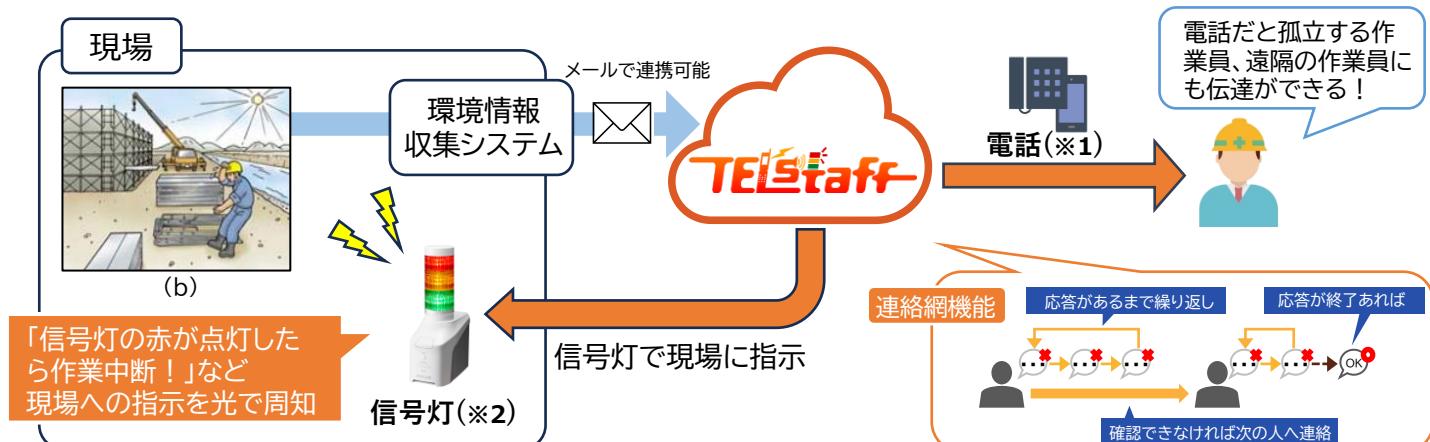
■課題

酷暑による作業員の体調悪化などを引き起こす暑熱リスクへの対策や、取扱う物品の品質悪化を防止するため、現場全体に作業中断の指示などを早急に伝達する体制が必要。



■解決策

お客様で使用している環境情報収集システムなどと連携し、体調や機器、物品に影響を及ぼす暑熱リスクを検知した際にTELstaff クラウド型通報管理サービスと連携することで、遠隔の管理者や作業員に電話、チャット、現場の信号灯に通知することで現場全体に指示を伝達し、迅速な対応を支援！



※1…電話以外にも、SMS、メール、ビジネスチャット(Microsoft Teams、Slack、LINE WORKS)への通知も可能です。
※2…パトライト社製 ネットワーク制御信号灯NHB、NHVシリーズへの通知が可能です。

(a)(b)…出典：厚生労働省 職場のあんぜんサイト
(https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/sai_det.aspx?joho_no=101355)
(https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/sai_det.aspx?joho_no=100887)

■ TELstaff クラウド型通報管理サービスの特徴

様々な手段による通知が可能

TELstaff クラウド型通報管理サービスでは、監視システムで異常を検知した際、REST API、コマンド（Windows、Linux共に対応）、メールのいずれかの手段で連携することで、通知を行なうことができます。電話、SMS、メール、ビジネスチャット、信号灯と状況に応じて様々な通知手段を選択することができます。

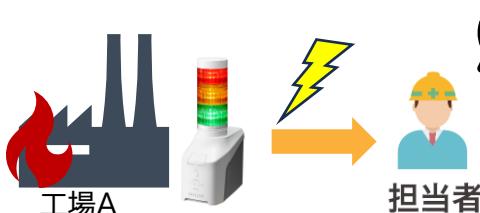


■ 信号灯の特徴

光・音で周囲に異変、注意を喚起

信号灯は異変や注意を「見える化」し、周囲へ情報を伝達します。

音声や文字による指示が届きにくい環境でも、信号灯の色によって「異常なし」「緊急対応中」「問題発生中」などの状況を明確に伝えることができます。特に騒音の多い工事現場や災害対応の現場で有効です。



状況が可視化され、異常が発生したときに周囲の作業員がすぐに気づいて対応できるのでトラブルの拡大を防げる

※屋外用の信号灯をご希望の場合はご相談ください。

■ 連携製品

株式会社パトライ

NHB4/NHB6
NHV4/NHV6

・TELstaffは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

●記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
●本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスに関するお問い合わせ
【WEBによる受付】

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/products/form/?id=telstaff>

